

市議会だより

平成19年第2回定例市議会は6月5日招集され、会期を6月14日までの10日間と定め、11、12日の2日間8名の議員より市の行政全般にわたり一般質問が行われたほか、議案等17件の審議を行いましたので、その内容についてお知らせします。

平成19年第2回定例市議会

予算に前年度繰上充用金(361万1千円)を追加補正する専決処分。

■報告

次について報告されました。

●株式会社紋別振興公社の経営状況

●平成18年度紋別市一般会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計の繰越明許費繰越計算書の報告

■専決処分

市長が行った次の専決処分について承認されました。

●平成18年度紋別市一般会計(災害復旧費)補正予算第11号の繰越明許費(821万5千円)を追加補正する専決処分。

●平成18年度紋別市老人保健事業特別会計の決算において、国庫負担金等が本来の交付額を下回り歳入不足を生じたため、平成19年度の

■補正された予算

平成19年度一般会計予算に1億6千861万円が追加され、予算総額で146億7千304万9千円となりました。

補正された内容は次のとおりです。

○総務費 100万円

○民生費 12万6千円

○商工費 300万8千円

○土木費 50万円

○教育費 1億6千397万6千円

このほか、老人保健事業特別会計(3千120万8千円)の予算補正が行われました。

減され、現行の21人から18人

に改正されました。(平成22年の紋別市議会議員選挙から適用)

■条例以外の議案

◆市道路線の廃止について
市道路線体系の整備により、2路線の市道(緑町第11号線、12号線)が廃止されました。

◆紋別港港湾区域内公有水面埋立てについて(第1船溜地区、国埋立て)

◆訴えの提起について

市営住宅使用料の滞納者に対し、住宅の明渡し及び住宅使用料の支払を求める訴えを提起することが可決されました。

■意見書

次の2件の意見書が原案可決されました。

○異常気象による災害対策や地球温暖化対策の強化・拡充を求める意見書

○2008年度国家予算編成における義務教育無償、義務教育費国庫負担制度の堅持と教育予算の拡充を求める意見書

■可決された主な条例

◆紋別市議会議員定数条例の一部改正

紋別市議会議員の定数が削減され、現行の21人から18人

バレーボール教室&講演会 ヨーコ・ゼッターランド

講演会

「無限の可能性を求めて」と題した講演会を開催しますので多数の方の参加をお待ちしています。

<プロフィール> サンフランシスコ生まれで、6歳のときに日本に移住。早稲田大学卒業後渡米、アメリカ代表としてバルセロナ(銅メダル)、アトランタオリンピックに出場。現在はスポーツコメンテーターとしてテレビ、ラジオ、講演など幅広く活躍中。

日時 8月17日(金) 18:00~19:30
場所 文化会館(入場無料 定員200名)

バレーボール教室 ※バレーボール教室は観戦のみです。

日時 8月17日(金) 「小学生の部」 14:30~16:00
8月18日(土) 「中学・高校生の部」 9:00~11:00
場所 スポーツセンター



◎ 企画調整課(地域振興担当)
☎(24)2111内線302番